

令和2年度 第3回（通算第6回）鮫川村再生可能エネルギー推進協議会 議事録

● **開催日時** 令和3年2月12日（金）午後1時30分～午後2時10分

● **開催場所** 鮫川村公民館 大集会室

● **出席者（敬称略）**

1 **構成員（委員）** …… 現在数26名、出席者数20名（欠席6名）

- 鮫川村 関根 政雄（村長）
渡邊 直樹（副村長）
- 鮫川村農業委員会 藤田 浩之（会長）
鷲野谷重一（会長職務代理者）
- 発電事業者 青木 陽一（シャープエネルギーソリューション株式会社）
- 農林漁業者 堀川信四郎
岡部 一良
- 農林漁業団体 蛭田 昌一（久慈川第一漁業協同組合理事）
- 関係住民 岡部 忠市（青生野行政区長）
岡部 明（青生野区在住）
岡部 勝正（青生野区在住）
八代 邦明（いわき市在住）
鈴木 清孝（青生野区在住）
岡部 利雄（青生野区在住）
- 学識経験者 鈴木 治男（地域づくり有識者）
- その他 星 一彌（鮫川村議会議長）
堀川 照夫（鮫川村議会議員：青生野地区）
北條 利雄（鮫川村議会議員：議会運営委員会委員長）
芳賀 亨（鮫川村区長等会長）
前田 勝之（鮫川村商工会長）

2 **オブザーバー**

- 農林水産省 東北農政局 経営・事業支援部 食品企業課
課長補佐（再生可能エネルギー） 梅津 賢利
- 福島県 農林水産部 農業担い手課 主任主査 小泉 潔
- 福島県 県南地方振興局 企画商工部
副部長兼商工労政課長 佐藤 博文

3 **村関係者**

- 鮫川村 地域整備課（協議会事務局） 課長 鈴木 守弘
地域整備課（協議会事務局） 課長補佐 舟木 正博
地域整備課（協議会事務局） 環境係長 長久保仁一
農林商工課 課長 星 徹
農林商工課 課長補佐兼農業委員会事務局長 鈴木千鶴子

4 **その他の関係者**

- 農林水産省 東北農政局 経営・事業支援部 食品企業課
再生可能エネルギー推進係長 佐藤 貴浩
- 福島県 県南農林事務所 企画部 指導調整課 主任主査 水野谷敏彦
- 福島県 県南農林事務所 企画部 指導調整課 主事 小柳 佳子

● 議事内容

1 協議事項

- (1) 再生可能エネルギー発電の促進による農山漁村活性化基本計画について
- (2) 設備整備計画について

2 報告事項

- (1) 今後のスケジュールについて
-

● 会議の経過及び内容

1 開会

- 事務局（鈴木地域整備課長）（午後1時30分）

2 会長あいさつ

- 関根政雄会長

本日は、令和2年度第3回目の協議会ということで、皆様におかれましては大変お忙しい中、足をお運びいただき、ありがとうございます。

本日で通算第6回の開催となりますが、今般、この大事業の懸案事項でありました農振除外の手続きが完了いたしました。これにつきましては、県の農業担い手課、県南農林事務所の各課長様をはじめ、職員の皆様には大変短い期間の中でご尽力いただきましたことに、改めて御礼を申し上げたいと思います。

先般の第2回の会議の中で、委員の皆様方から集落営農を支援するような事業に基金を充ててはどうか、さらには農山村の環境保全のための活用を加えてはどうかといった大変貴重な意見をいただき、基本計画の中に盛り込みましたので、今回、この計画を実行に移す最終の協議会ということでご承認をいただければ、スピード感をもって今年度中に事業着手というところまでいけるのかなと思います。

今日は大変お忙しい中、各委員の皆様方、関係機関の皆様方にご足労をいただきましたことに心から御礼を申し上げ、あいさつといたします。

3 協議事項

- 議長：関根政雄会長

- (1) 再生可能エネルギー発電の促進による農山漁村活性化基本計画について
- (2) 設備整備計画について

- 事務局（舟木地域整備課長補佐）

資料1「鮫川村再生可能エネルギー発電の促進による農山漁村活性化基本計画（修正箇所見え消し）」、資料3「設備整備計画」、別紙1「農林漁業の健全な発展に資する取組の主な内容の修正について」により、内容の一部修正箇所等について説明した。

質疑応答の内容は次のとおり。

- 北條利雄委員

Q：資料1の1ページ「現住人口が3,024人となり…」となっていますが、現住人口と住民登録の人数では200人ほど違いがあります。当然、基本計画なので現住人口なのかと思いますが、通常住民の方がこれを見ると、200人の開きはどういうことなんだという話になります。この現住人口の調査方法は、県で発表している推計人口をそのまま載せているのか、お聞きしたいと思います。

○ 事務局（舟木地域整備課長補佐）

A：県で発表している現住人口調査の資料を担当課からいただいて記載しております。
なぜ現住人口としたかと申しますと、現住人口調査は国勢調査の人口を基礎として算出されているため、国勢調査の人口と比較しやすいように現住人口にしました。

- その他、協議事項に関する質疑、意見はなし。
○ 原案のとおり、協議事項は承認された。

4 報告事項

(1) 今後のスケジュールについて

○ 事務局（舟木地域整備課長補佐）

「令和2年度第3回（通算第6回）鮫川村再生可能エネルギー推進協議会資料」により、設備整備計画の認定申請から工事着工までの流れを説明した。
質疑、意見は特になし。

5 閉会

- 事務局（鈴木地域整備課長） （午後2時10分）
-